4．回収可能サービス価額の算定方法の概要

旧厚生施設「如春荘」、「西養山敷地」の土地については、正味売却価額により算定しております。正味売却価額は、国からの承継時（平成16年度）における鑑定評価額に対し、固定資産税評価額の推移による時点修正を行った額としております。構築物については、隣接地等に設置して利用している資産以外は、売却価値が無いと判断し、備忘価格１円としております。

Ⅱ．重要な債務負担行為

当事業年度に契約を締結し、翌期以降に支払いが発生する重要なものは以下のとおりです。

（単位：千円）

件　　名	契　約　金　額	翌期以降の支払金額
うつくしまふくしま未来支援センター棟新営工事	418,089	259,329
うつくしまふくしま未来支援センター棟新営機械設備工事	160,490	100,850
うつくしまふくしま未来支援センター棟新営電気設備工事	74,919	45,939
うつくしまふくしま未来支援センター棟新営エレベーター工事	10,237	6,142

Ⅲ．金融商品関係

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。工具器具備品の一部については、ファイナンス・リース契約により使用しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

平成25年３月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（※）	時価（※）	差額（※）
⑴　現金及び預金	1,822,838	1,822,838	—
⑵　リース債務	(326,938)	(344,467)	(17,528)
⑶　未収入金	179,230	179,230	—
⑷　未払金	(797,887)	(797,887)	—

（※）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

未払金には、短期リース債務（91,280千円）を含めておりません。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預金、並びに⑶　未収入金、並びに⑷　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑵　リース債務

これらの時価について、元金利の合計額を新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

Ⅳ．賃貸等不動産関係

当法人は、福島県内において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

Ⅴ．資産除去債務関係

該当ありません。

Ⅵ．重要な後発事象

該当ありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	10,781,229	—	—	10,781,229	3,586,302	410,611	1,586	—	—	7,193,340	
	構築物	950,264	—	5,760	944,504	582,113	32,978	91	—	69	362,298	
	工具器具備品	186,040	115,489	—	301,529	144,811	25,742	—	—	—	156,718	
	図書	26,501	—	—	26,501	—	—	—	—	—	26,501	
	船舶	1,580	—	20	1,560	1,559	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	10,238	—	—	10,238	10,238	—	—	—	—	0	
	計	11,955,855	115,489	5,780	12,065,564	4,325,025	469,333	1,678	—	—	7,738,860	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	636,959	39,738	—	676,698	112,644	38,716	—	—	—	564,053	
	構築物	70,288	6,775	—	77,064	22,873	4,840	—	—	—	54,190	